

広報

きたはりま119



<https://kitaharima119.net/home/>

災害のない明るいまちづくり

vol. 26



(左から：こうきさん・さきさん)

令和6年火災・救急・救助件数 (1/1～12/31)

	西脇市	加西市	加東市	多可町	中国道	管外	合計
火災	13	31	17	11	-	-	72
救急	2,357	2,393	2,268	1,038	34	9	8,099
救助	40	51	44	15	2	-	152

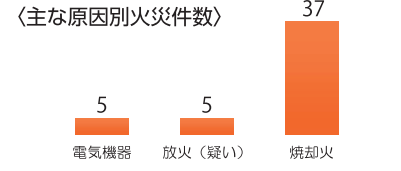
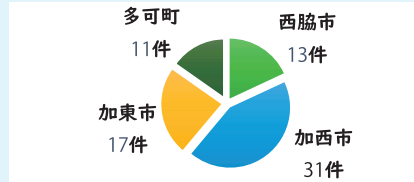
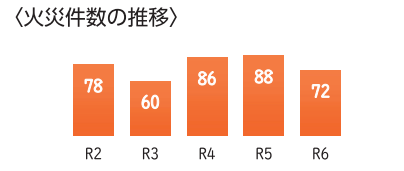


ホームページはこちら

令和6年 火災・救急・救助の概要

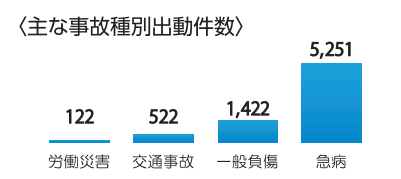
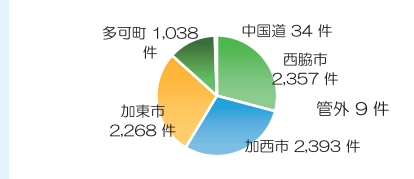
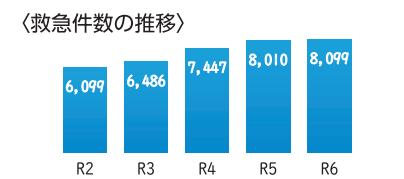
火災 毎年、あぜ焼きなどの焼却火による火災が多発しています

火災発生件数72件（西脇市13件、加西市31件、加東市17件、多可町11件）で、昨年より16件減少。火災種別では建物火災32件、林野火災7件、車両火災3件、その他の火災が30件発生しました。



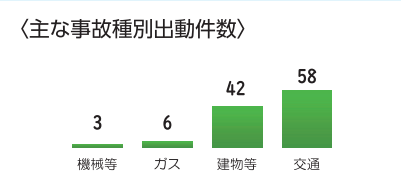
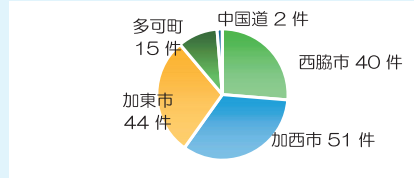
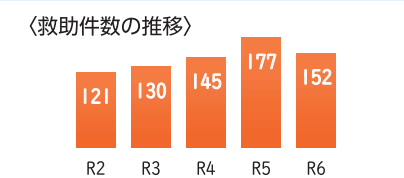
救急 救急車の適正利用に、ご協力をお願いします

救急出動件数8,099件（西脇市2,357件、加西市2,393件、加東市2,268件、多可町1,038件、中国道34件、管外9件）で昨年に比べ89件増加しています。



救助 交通事故や建物等の事故が出動の多くを占めています

救助出動件数152件（西脇市40件、加西市51件、加東市44件、多可町15件、中国道2件）で昨年に比べ25件減少。救助種別は交通事故58件、建物等42件、ガス事故6件、機械等3件発生しました。



北はりま消防組合女性活躍推進法に基づく取組

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律（平成27年法律第64号）第17条及び北はりま消防組合女性職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画に基づき、次のとおり公表します。

1 職員採用試験における女性の受験割合(令和6年4月1日採用)

職種	男性	女性	合計	女性割合
消防職	24人	1人	25人	4.0%

※令和5年度採用なし

2 職員採用試験における女性の採用割合(令和6年4月1日採用)

職種	男性	女性	合計	女性割合
消防職	5人	1人	6人	16.6%

3 各階級段階にある職員に占める女性職員の割合(令和6年4月1日現在)

階級	男性	女性	合計	女性割合
消防正監	1人	0人	1人	0.0%
消防監	5人	0人	5人	0.0%
消防司令長	31人	0人	31人	0.0%
消防司令	68人	0人	68人	0.0%
消防司令補	55人	2人	57人	3.5%
消防士長	17人	1人	18人	5.5%
消防副士長	16人	3人	19人	15.8%
消防士	15人	1人	16人	6.3%
合計	208人	7人	215人	3.3%

※暫定再任用短時間勤務職員及び会計年度任用職員は除く。

4 男女別の育児休業取得率及び平均取得期間(令和5年度実績)

男性				女性			
取得可能人数	取得者	取得率	取得日数	取得可能人数	取得者	取得率	取得日数
45人	6人	13.3%	162日	2人	1人	50%	54日

※取得可能人数は3歳までの児童を扶養する職員とする。

5 男性職員の配偶者出産休暇の取得等の状況(令和5年度実績)

子どもが生まれた職員数		14人
配偶者出産休暇	取得者数	13人
	取得率	90%
	取得日数	25日

6 男性職員の育児参加休暇の取得等の状況(令和5年度実績)

子どもが生まれた職員数		14人
育児参加休暇	取得者数	14人
	取得率	100%
	取得日数	62日

職員の給与などを公表します

北はりま消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、令和5年度における職員の給与や勤務条件などの状況を公表します。なお、詳細は北はりま消防本部ホームページでご覧いただけます。

用語の解説
職員：一般職、暫定再任用短時間勤務職員、会計年度任用職員
消防職員：一般職、暫定再任用短時間勤務職員

1 総括

(1) 人件費の状況（一般会計決算）

区分	住民基本台帳人口(令和5年4月1日)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 B/A	(参考) 令和4年度人件費率
令和5年度	140,163人	2,331,059千円	38,151千円	1,858,887千円	79.7%	78.2%

(2) 職員給与費の状況（一般会計決算）

区分	職員数	給与費			
		給料	職員手当	期末・勤勉	
令和5年度	224人	858,238千円	240,969千円	339,601千円	1,438,808千円

(注) 職員手当には、児童手当及び退職手当を含まない。

2 職員の平均給与月額及び初任給等の状況

(1) 消防職員の平均年齢及び平均給料月額等の状況（令和5年4月1日）

平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
40.2歳	315,141円	387,620円

(注) 1 「平均給料月額」とは、令和5年4月1日における消防職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、住居手当、時間外手当などすべての諸手当の合計額の平均である。

(2) 消防職員の初任給の状況（令和5年4月1日）

区分	北はりま消防組合	国(公安職(-))
大学卒	217,100円	227,600円
短大卒	202,100円	-
高校卒	188,100円	191,800円

3 消防職の級別職員数及び給料表の状況（令和5年4月1日）

区分	標準職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
1級	消防士の職務	18人	8.1%	188,100円	325,900円
2級	消防副士長の職務	19人	8.5%	204,100円	362,600円
3級	消防士長の職務	13人	5.8%	227,900円	382,000円
4級	消防司令補の職務	58人	26.0%	265,300円	399,400円
5級	消防司令の職務	65人	29.2%	302,500円	416,800円
6級	消防司令長の職務	30人	13.5%	326,500円	426,300円
7級	消防監の職務	5人	2.2%	351,800円	441,900円
8級	消防正監の職務	1人	0.4%	384,600円	456,100円
(2級)	暫定再任用短時間勤務	2人	0.9%	203,360円	-
(3級)	暫定再任用短時間勤務	12人	5.4%	206,640円	-

4 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 消防職員の勤務時間の状況（令和5年4月1日現在）

区分	勤務時間		休日等
	始業時刻	終業時刻	
毎日勤務者	8:30	17:15	・日曜日及び土曜日 ・国民の祝日 ・年末年始(12月29日~31日、1月2日~3日)
	1週間当たり38時間45分勤務		
隔日勤務者	8:30	8:30	・日曜日及び土曜日 ・国民の祝日 ・年末年始(12月29日~31日、1月2日~3日) *ただし、警防人員が確保できるよう勤務サイクルを振り分けて取得している。
	1週間当たり38時間45分勤務		

(注) 暫定再任用短時間勤務職員を除く。

(2) 消防職員の年次休暇の取得状況（令和5年1月1日~令和5年12月31日）

区分	対象者数	平均取得日数
全体	209人	13.29日
毎日勤務者	27人	11.88日
隔日勤務者	182人	13.93日

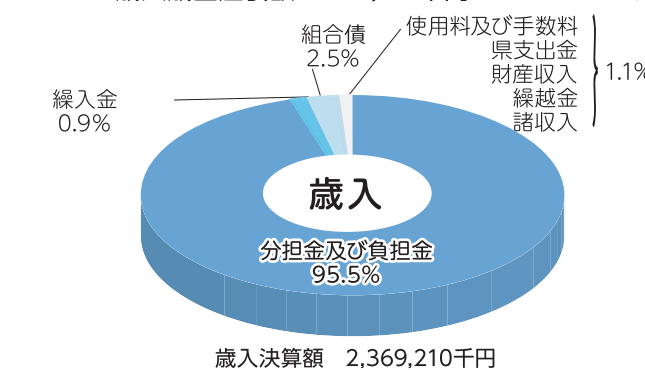
(注) 暫定再任用短時間勤務職員を除く。

5 職員の分限処分及び懲戒処分の状況

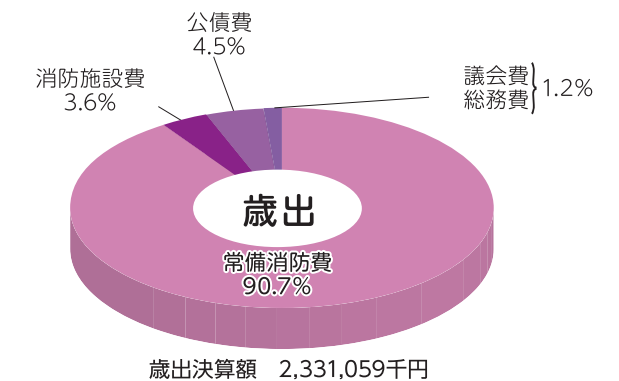
分限処分	免職	休職	降給	降任	計
	0件	0件	0件	0件	0件
懲戒処分	免職	停職	減給	戒告	計
	0件	1件	0件	2件	3件

令和5年度 決算概要

北はりま消防組合一般会計の決算状況は、歳入総額が2,369,210千円、歳出総額が2,331,059千円で、歳入歳出差引額は、38,151千円となっています。



款	内容	金額
市町負担金	組合を構成する市町からの負担金	2,263,213千円
繰入金	基金(貯金)の取崩し	22,485千円
組合債	消防施設整備のための借入金	58,100千円
使用料及び手数料	消防検査等の手数料	4,392千円
県支出金	県の市町村に対する支出金	1,922千円
財産収入	基金の運用利子	2,081千円
繰越金	前年度の繰越金	12,880千円
諸収入	その他の収入	4,137千円



款(目)	内容	金額
消防費(常備消防費)	消防業務に係る費用(人件費含む)	2,113,954千円
消防費(消防施設費)	消防施設の整備費用	85,213千円
公債費	借入金の返済費用	105,216千円
議会費	組合議会に対する運営活動費用	211千円
総務費	組合全体の事務管理費用	26,465千円



消防署トピックス



北はりま消防組合三署合同訓練

令和6年12月11日(水)、東条湖おもちゃ王国において三署(西脇・加西・加東消防署)合同訓練を実施しました。
大規模地震を想定し、観覧車及びジェットコースターに取り残された要救助者をはじめ、車で救出する訓練、S1機関車に取り残されている要救助者を救出し、救急隊へ引き継ぐ訓練を行いました。
東条湖おもちゃ王国の従業員にもご参加いただき有意義な訓練となりました。今後も事業所との連携を深め、相互の協力体制強化を図っていきます。



多数傷病者対応訓練

令和6年12月23日(月)、県立西脇工業高等学校において、教育機関と消防機関の連携強化を目的に、多数傷病者対応訓練を実施しました。

地震発生により校舎内から避難中の生徒が将棋倒しとなり、多数の傷病者が発生している想定から、教職員による119番通報、救急隊によるトリアージ、指揮隊による指揮命令系統の確立を図りました。

また、兵庫県災害救急医療情報システムを活用し、傷病者をより早く、適切な医療機関へ搬送する訓練も行いました。今後も管内の教育機関や事業所との連携機会を設け、現場対応能力の向上に努めます。



矢筈山登山道看板の設置



西脇消防署では、山岳救助事案の早期対応及び山火事防止を目的として、西脇市内の登山スポット矢筈山の4つの登山道に看板を設置しました。

近年の登山ブームにより、北はりま消防管内でも山岳救助事案が増加していることを踏まえ、看板の設置に至ったもので、看板には、コース名と数字を記載しており、有事の際にはこの情報を伝えていただくことで、場所の特定がスムーズに行うことができ、より迅速な現場対応が可能になりました。

インターンシップで体験



令和6年10月30日(水)と31日(木)、加西消防署で「高校生就業体験事業(インターンシップ)」を行いました。加西市内に住む高校2年生が参加し、消防車の点検や資機材の使い方、救命講習、救助訓練、さらには放水訓練など、消防業務の一部を体験し、指令センターの見学や火災予防業務についても学びました。

2日間を通して、真剣に消防業務に取り組み姿がとても印象的でした。
「これからの世代が消防という職業に興味を持ち、夢を描く手助けとなればと心より願っています。」

救急対応訓練を実施

令和6年12月4日(水)、加西市健康福祉会館で、加西市社会福祉協議会、加西市、加東市、小野市の障害者支援団体と聴覚に障害のある方やそのご家族と一緒に救急対応訓練を実施しました。

訓練では、聴覚障害などの障害のある方が事故に遭ったときの対応をシミュレーション方式にて行い、「Net119」という聴覚障害のある方を対象としたシステムを使って救急車を要請し、筆談などで救急隊に症状を伝えていただききました。
この訓練を通じて、障害のある方が安心して暮らすことのできる社会づくりの大切さを改めて感じました。



NET119通報の様子

自衛消防競技大会

令和6年11月6日(水)、加東消防署において加東防火安全協会主催による「第33回自衛消防競技大会」を開催しました。今回は、協会加入の18事業所21チーム、延べ57名が、消火器競技の部及び屋内消火栓競技の部に出場し、消火技術の正確性とスピードを競いました。

各チームとも「自分たちの事業所は自分たちで守る」をモットーに熱戦が繰り広げられ、真剣な表情の中にも笑顔があり、また、出場者への等事故もなくいいムードで大会を終えることができました。





消防署のニューフェイス



村上 玄城

生まれ育ったこの街で、北はりまの皆様にご貢献したいと思い、消防官を志しました。これから住民の皆様が安心して暮らせるように日々精進していきます。



梅野 凌司

人の命を救う仕事がしたいと思い、消防官を目指しました。救急救命士としての経験を活かし、一人でも多くの命を救えるように日々全力で熱意を絶やさず努めていきます。



竹本野乃香

災害現場で活躍する女性消防士に憧れ志望しました。半年間の消防学校生活で学んだことを活かし、少しでも早く住民の方々に信頼される消防士になれるよう、日々訓練に励んでいきます。



内海 航

生まれ育った地元へ恩返しをしたいと思い、消防士を志しました。救急救命士として、ひとりでも多くの方の力になれるよう、日々自己研鑽に励み続け、地域に貢献できるよう尽力します。



植濃 竣基

私は住民に安心を届ける職業に就きたいと考え、消防士という仕事に魅力を感じました。近い将来、救助隊として第一線で人命救助できる隊員になれるよう頑張ります。



福西 風太

小学生の頃に交通事故に遭い、助けていただいたことがきっかけで消防士を志しました。この消防士という尊い仕事を「火よりも熱い男」をキャッチフレーズに全力で頑張るつもりです。



NET119 緊急通報システム

「NET119 緊急通報システム」とは聴覚・音声・言語機能などの障害により、電話による119番通報が困難な方が、スマートフォン等の携帯端末を利用し、消防本部へ通報を行うことができるシステムです。このシステムは、GPS機能付き携帯電話やスマートフォン等のインターネット接続機能を利用して、自宅や外出先から簡単に119番通報が行えます。



詳細は、<https://kitaharima119.net/home/net119-2/> または右のQRコード（北はりま消防組合ホームページ）で確認をお願いいたします。



申請先・問合せ先

- ・北はりま消防本部 警防部 情報管理課
- ・西脇市役所 福祉部 社会福祉課
- ・加東市役所 健康福祉部 社会福祉課
- ・加西市役所 健康福祉部 地域福祉課
- ・多可町役場 福祉課

救急車が到着するまでにできること

～いざという時のために、知ってほしいポイント～

北はりま消防組合における119番通報から救急車が現場に到着する所要時間は約9分です（令和6年中）。

全国的な傾向として、救急車の到着所要時間は延伸しています。

ケガや病気の方を速やかに医療機関へ搬送できるように、救急車を要請してから到着するまでにできることを知って、救急活動へのご協力をお願いします。

情報収集、準備

- 救急車の要請前後の状況をまとめておく
- 持病の情報やお薬手帳があれば報告する
- マイナ保険証等の準備

応急手当の実施

- 勇気を持って行動を
- 他の協力者がいれば交代しながら実施
- 救急車が到着するまで継続する

迅速な119番通報

- あわてず落ち着いて
- 通信指令員の問いに答える
- 応急手当のアドバイスを受ける

救急車要請に関する情報は

救急車利用マニュアル

検索



令和6年11月に、秋田県秋田市で開催された第33回全国救急隊員シンポジウムにおいて、当組合の指導救命士が発表し、情報発信を行いました。

救急関連研修会での発表



令和6年11月に、秋田県秋田市で開催された第33回全国救急隊員シンポジウムにおいて、当組合の指導救命士が発表し、情報発信を行いました。

病院実習にご協力を

救急救命士が現場で救急救命処置を実施するためには、医師の指導の下、病院実習が必要です。治療の補助だけでなく、点滴等の医療行為を行うことも実習内容となっており、その際には、病院を利用されている方にもご協力をお願いすることがあります。救急救命士の病院実習について、ご理解をお願いします。



小児の心肺停止

救命できなかった苦悩と希望

救急隊員 H・T

私は救急救命士として、多くの命を救うために全力を尽くしています。しかし、時には命を救えない瞬間があり、その痛みは私の胸に重くのしかかります。ある日、救急要請があり現場に到着すると、そこには小児が横たわっていました。子どもの心肺停止。家族はパニックになり、助けを求めています。私はすぐに心肺蘇生を開始し、隊員たちとともに全力で処置を行いました。最終的にはその小さな命を救うことができませんでした。その瞬間、私は無力さを感じました。どんなに頑張っても、命を助けられなかったことが心に深く刻まれ、悔しさや悲しみが押し寄せました。小さな命を守れなかったことに対して、どうしても自分を責めてしまいます。しかし、その一方で、このようなつらい現場に立ち会い続けることが、私たち救急隊員にとっての使命であるとも感じています。私たちが直面する現実の中で、命の儚さを痛感することがしばしばあります。それでも、希望を持ち続けなければなりません。たとえ命が救えなかったとしても、その経験を次に生かし、次の命を守るために全力を尽くすことが大切です。そして、私たち救急隊員の活動が一人でも多くの命を救うためにつながっていくと信じています。住民の皆様へ、お願いがあります。緊急時には、迅速に救急車を呼び、救命処置を行うことが非常に重要です。特に小児に関しては、早期の対応が命を救う鍵となります。もし、お子さんが心肺停止に陥った場合、すぐに119番通報をして、心肺蘇生を続けてください。その行動が、きっと命をつなぎとめてくれます。

がんばれ!
しょうちゃん
きゅうちゃん
その18

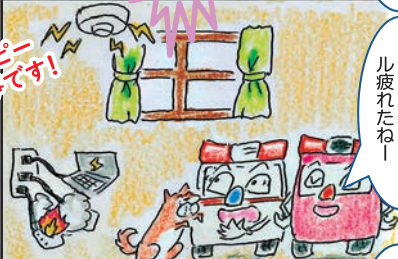
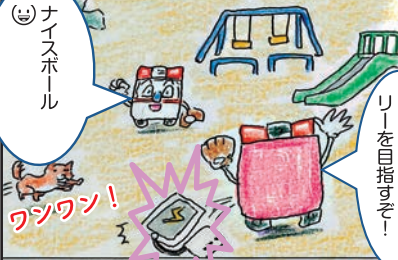


バッテリーの巻

日本中にこの
バッテリーが衝
撃を与えました

打っては3打席連続本塁打
投げたは完全試合達成

完全燃焼で
きました!



ナイスボール

ワッワン!

ピーピー
火事です!

僕たちもあのバッテ
リーを目指そう!

キャッチホー
ル疲れたね!

完全燃焼すると
ころだったね!

モバイルバッテリーについて

最近、モバイル型バッテリーが原因となる火災が全国的に増加しています。

原因としては、炎天下や暖房器具のそばなど高温になる状況や落下などによる強い衝撃が加わった後の使用、燃えるゴミの中に混ぜて出すことで、ゴミ収集車やゴミ処理場での出火が多くあります。取扱いや処分方法には十分注意して下さい。



火災から身を守る
ため、住宅用火災
警報器を設置しま
しょう!

わが家の

消防士

これから笑顔いっぱい
みんなを楽しませてね!



なゆさん きょうげんさん
ざくさん ひびきさん



家族からの
メッセージも
載せてるよ!

これから元氣いっぱい
大きく育ってね♡



笑顔いっぱい元氣いっぱい
これから大きく育ってね♡

あおいさん しおりさん



うたさん



わが家の消防士 大募集!!

あなたのお子様も消防士や救命士になって写真を撮ってませんか?
北はりま消防本部には約100センチサイズの防火服や活動服、救急服があります。気軽にお問合せください。



消防部予防課 (平日 9:00~17:00)

電話:0795-27-8122

E-mail:fd_yobo@kitaharima119.net

お問い合わせ先

石油ストーブの誤給油に注意

石油ストーブに誤ってガソリンや混合燃料を給油すると、たとえ少量の混入であっても火災に至るおそれがあり、大変危険です。

灯油とガソリンを類似した容器で保管したり、同じ場所で保管したために取り間違えて給油したことで、事故が発生しています。



また、昨シーズンの灯油を使用すると、異常燃焼や一酸化炭素の排出を促進させるおそれがあります。

これから暖かくなりストーブを片付ける際も、残った灯油は使い切るようにして下さい。